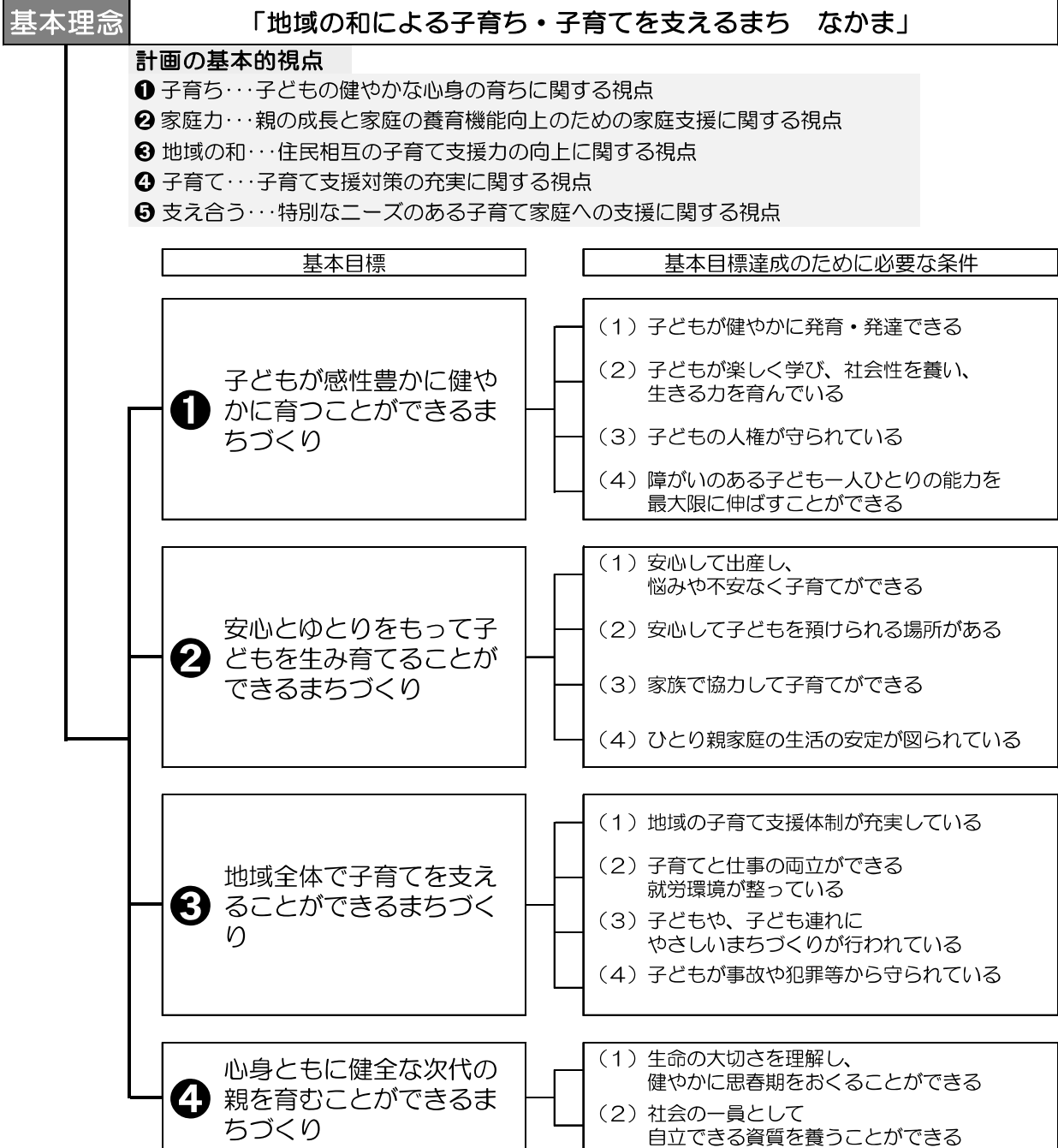


中間市子ども・子育て支援事業計画

本市の子ども・子育てに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本計画として、令和2年4月から5ヶ年計画の「第二期中間市子ども・子育て支援事業計画」を策定しております。

この計画では、基本理念を「地域の和による子育てを支えるまち なかま」とし、家庭や地域、学校、企業、行政が一体となった取組みを推進します。



中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり	
主要課題	1 子どもの健やかな発育・発達を確保するために	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 乳幼児健康診査の充実		保健センター	○
取組内容	・各種乳幼児健康診査の際、未受診者の把握に努め、健康診査の結果、支援が必要な場合は適切な指導援助を行います。 ・育児の不安や悩みに応えられるようにスタッフや内容を充実するとともに、保護者が安心して健診を受けられる体制づくりを進めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・令和3年度は、健診の案内人数を28～30人程度に制限して、すべての乳幼児健診を実施。安心して健診を受診してもらうために、健診日の2週間以内に発熱があった場合は次回の健診を案内した。市内の保育園・幼稚園で新型コロナウイルス感染症によるクラスターが続いたこともあり、特に3歳児健診の欠席が多かった。 ・健診の受診率は4か月児健診 96.3%、7か月児健診 102.8%、1歳6か月児健診 95.5%、3歳児健診92.9%。 ・保育園連絡会・幼稚園連絡会の機会を利用し、園にも未受診者に対して呼びかけをしてもらい受診率向上に努めている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・母子保健法に基づき、発育・発達の早期発見、健康の保持及び増進及び保護者の育児支援を目的に4か月・7か月・1歳6か月・3歳の児に対し、乳幼児健康診査を実施。 ・健診の受診率は4か月児健診 98.0%、7か月児健診 98.7%、1歳6か月児健診 99.1%、3歳児健診94.9%と高い状況で推移しており、また、欠席の児については、保育園連絡会・幼稚園を通じて呼びかけをしてもらい受診率向上に努めている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 予防接種の推進		保健センター	○
取組内容	すべての子どもが正しい知識のもと計画的な予防接種によって疾病を免れるよう、広報なかまや赤ちゃん訪問及び乳幼児健康診査により、予防接種の意義や重要性を十分PRし、その周知を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	ホームページ、広報なかま、乳幼児健康診査、就学時健診、保育園・幼稚園連絡会、家庭訪問、育児相談等により予防接種の周知を図ると共に、必要に応じて個別通知を行っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	乳幼児の感染症等による疾病予防のため、4種混合ワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン等の予防接種を実施。乳児全戸訪問や乳幼児健診等の機会に保護者に対し、予防接種の意義や重要性等の説明を行っている。また、就学期については、個別通知により勧奨を行うとともに、市広報、ホームページや母子手帳アプリにより広く周知を行った。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 乳幼児期の事故防止に関する啓発		保健センター	○
取組内容	母子健康手帳交付時に、たばこ喫煙についての知識の普及を行い、家族の禁煙と周囲の人への分煙等を働きかけるとともに、乳幼児健康診査等で事故防止に関する啓発を行います。また、公共施設での分煙対策を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	母子健康手帳の交付時や両親学級の際、たばこについての知識の普及を行い、乳幼児健診時に事故防止のリーフレットを配布している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	母子健康手帳の交付時や両親学級の際、たばこについての知識の普及を行い、乳幼児健診時に事故防止のリーフレットを配布している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	1 子どもの健やかな発育・発達を確保するために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 歯の健康づくりの充実		保健センター	○
取組内容	各種歯科健康診査時における生活指導を通じ、歯みがきの励行や食生活等、日常の育児の中での歯の健康づくりを支援します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・母子健康手帳の交付時に妊婦歯科健康診査の健診票を配布し、R3年度の受診者は50人。 ・産婦歯科健康診査は4か月児健診の際に母親に対して実施し、R3年度の受診者は170人。 ・7か月児健診で第1子及び希望者に集団歯科指導を実施。 ・1歳6か月児・3歳児に歯科健診、希望者に歯科指導を実施。受診者は、1歳6か月児(254人)、3歳児(234人)。 ・2歳児歯科健康診査は希望者に予約制で実施し(131人)、2回目・3回目のフッ素塗布と歯科指導も希望者に予約制で実施し、受診者は194人。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	母子保健法に基づき、妊産婦及び幼児に対し、各ライフステージに応じた歯科健康診査及び歯科指導を実施。また、2歳児については、希望者に対しフッ素塗布を行っている(上限3回)。 【実績数】 (妊婦)42人 (産婦)166人 (1歳6か月)229人 (2歳)121人 (3歳)279人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 疾病や障がいの早期発見・早期治療・早期療育の推進		保健センター	○
取組内容	各種乳幼児健康診査、発達相談等により、疾病や障がいの早期発見・早期治療・早期療育に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・発達相談に対応できるように1歳6か月児・3歳児健診時に臨床心理士を配置。 ・発達に気がかりのある子どもに対してちゅうりっぷ教室を実施したが、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が発出された(5月、8月、9月、1月、2月)に関しては教室は中止し、個別発達相談のみ実施した。療育が必要な子どもに対して療育支援センター親子ひろばリンクや子ども発達支援センターいっぽ等の紹介を行っている。 ・令和3年度は年8回臨床心理士による発達相談の場としてすすく発達相談を実施。(利用者26人)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・幼児健診に臨床心理士を配置し、個別発達相談を実施。 ・小集団のちゅうりっぷ教室やすすく発達相談を実施するとともに、親子ひろばリンクやいっぽ等の療育機関や医療機関、保育所等と連携を図り、発達に気がかりのある児やその保護者への支援を行った。 【実績数】 (ちゅうりっぷ教室) 61人 (すすく発達相談) 27人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	1 子どもの健やかな発育・発達を確保するために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 発達障がいに対応できる相談体制の整備		保健センター こども未来課 学校教育課	○
取組内容	LD(学習障がい)、ADHD(注意欠陥多動性障がい)、高機能自閉症などの発達障がいや様々な特性に対応できる相談体制の整備を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・教育支援委員会の開催(令和3年度:3回(うち、定例3回)) ・教育相談の実施(令和3年7月に3日間、随時 計27名) ・教育相談員:学校指導課指導主事、療育機関職員、特別支援コーディネーター ・発達相談に対応できるように幼児健診の際に臨床心理士を1名配置。発達相談利用者は1歳6か月健診(年間50人)と3歳児健診(年間38人)。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【学校教育課】 ・教育支援委員会の開催(令和4年度:3回(うち、定例3回)) ・教育相談の実施(令和4年7月に3日間、随時 計29名) ・教育相談員:学校指導課指導主事、療育機関職員、特別支援コーディネーターを配置 【保健センター】 ・発達相談に対応できるように1歳6か月児、3歳児健診時に臨床心理士を配置。利用者は1歳6か月健診(年9回 延べ44人)と3歳児健診(年10回 延べ46人)。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
7. 家庭の教育力向上に向けた相談・啓発・及び学習機会の充実		保健センター 子育て支援センター	○
取組内容	・子どもの基本的な生活習慣確立に向け、乳幼児健康診査時をはじめとする子どもの成長・発達、食事等に関する相談事業や各種健康教育等の充実により、家庭教育学級等の充実により、家庭の教育力向上を図ります。 ・乳幼児の生活リズムを左右する親自身が、生活習慣の乱れによって生じる生活習慣病について理解し、その予防方法について学べるよう、乳幼児健康診査や子育て講座等を利用した学習機会の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・家庭訪問、乳幼児健診、「ちゅうりっぷ教室」「すくすく発達相談」などの場で基本的な生活習慣確立のため、個別相談や集団指導を実施している。 ・保健センター内の子育て世代包括支援センターにて、育児相談や情報提供の役割を担っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・家庭訪問、乳幼児健診、ちゅうりっぷ教室、すくすく発達相談などの場で基本的な生活習慣確立のため、個別相談や集団指導を実施している。 ・保健センター内の子育て世代包括支援センターにて、育児相談や情報提供の役割を担っている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	1 子どもの健やかな発育・発達を確保するために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
8. 食育の推進		保健センター 学校教育課	○
取組内容	・自分で自分の健康を守り、健全で豊かな食生活を送るための能力(食事の自己管理能力)を養うため、幼児をもつ保護者向けの「食の教室」を実施するなど、食習慣の形成時期である小さい頃からの食育を推進します。 ・学校給食の献立が生活習慣病予防や「食」に関する生きた教材となるよう、情報提供と啓発に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・R3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止の観点でちゅうりっぷ教室内容を変更し、親子での調理は実施しなかった。 ・管理栄養士が離乳食教室、乳幼児健診において、食についての知識の普及を実施している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【学校教育課】 ・給食献立委員会(年11回) ・栄養教諭、学校栄養職員による給食献立作成会(月2回) ・学校給食を生きた教材として食育の実践継続(季節の食材を活かしたメニュー) 【保健センター】 ・管理栄養士が離乳食教室、乳幼児健診において、食についての知識の普及を実施している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	2 子どもが楽しく学び、社会性を養い、生きる力を育むために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 教育内容の充実		学校指導課	○
取組内容	・児童生徒に「生きる力」をはぐくむことを目指して、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開するように努めます。優れた教育活動を通じて基礎的・基本的な知識及び技能を習得させるとともに、課題解決に必要な思考力、判断力、創造力、表現力などを磨きます。 ・習熟度別少人数指導の実施など、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導の充実により、主体的に学習活動に取り組む姿勢を養います。 ・教職員に対する、人権教育、情報教育、環境教育、キャリア教育、国際理解教育、特別支援教育、教育相談等の今日的課題に関する研修を開催することによって、教職員の資質の向上を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・各種研修会の実施(年約20回) ・少人数学習指導教員の配置(小学校5名)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・各種研修会の実施(年約20回) ・少人数学習指導教員の配置(小学校5名) ・ICT教育の推進(オンラインドリルの導入)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 体験的な学習機会の拡充		学校指導課	○
取組内容	・特別活動や総合的な学習の時間をはじめとして、各教科等においても、体験的な活動をできるだけ取り入れるよう努めます。 ・児童生徒一人ひとりが自らの生き方について考え、夢をはぐくむとともに、将来、社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を育てるため、地域、産業界及び行政機関の連携・協力のもとに小学校での職場見学、中学校での職場体験活動を行います。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・各研修会の実施(各学校により実施、集団づくり、国際交流等) ・ゲストティーチャー事業の実施(各小学校31回、中学校21回) ・各小中学校でキャリア教育の充実 ・小学校での職場見学、社会見学、宿泊体験学習等の実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・各研修会の実施(各学校により実施、集団づくり、国際交流等) ・ゲストティーチャー事業の実施(各小学校31回、中学校21回) ・各小中学校でキャリア教育の充実 ・小学校での職場見学、社会見学、宿泊体験学習等の実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 地域に開かれた信頼される学校づくりの推進		学校指導課	○
取組内容	・学校評議員をはじめ、保護者や地域の方々から学校の教育活動に関する意見を聴取するとともに、学校の自己評価を保護者や地域の方々へ公開し、様々な意見を学校改善に役立てます。 ・定期的なオープンスクール(学校公開)の実施により、学校の教育活動を家庭や地域に公開し、地域に開かれた学校づくりに努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・学校評議員会(中)、学校運営協議会(小)の開催 ・土曜授業を各小中学校16回実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・学校評議員会(中)、学校運営協議会(小)の開催 ・土曜授業を各小中学校実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	2 子どもが楽しく学び、社会性を養い、生きる力を育むために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 児童会や生徒会活動等の充実		学校指導課	○
取組内容	児童生徒が相互に協力し、よりよい学校生活を築く自主的・実践的な態度を育成するため、全小・中学校において児童会・生徒会や各種委員会活動に適切な時間数を充て、児童会・生徒会活動等の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	学習指導要領「特別活動編」をもとに実施 (日々の児童会・生徒会の委員会活動、生徒会役員の選挙を通しての生徒たち自ら参加する意識を養う等)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	学習指導要領「特別活動編」をもとに実施 (日々の児童会・生徒会の委員会活動、生徒会役員の選挙を通しての生徒たち自ら参加する意識を養う等)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 子どもの遊び場、親子による交流・自然体験ができる場の提供		生涯学習課	○
取組内容	・子どもの「豊かな心」「健やかな身体」を養うとともに、冒険心やチャレンジ心を育てるうえで、遊びや自然体験はたいへん効果的であるため、事故防止に十分配慮しながら、遊びや自然体験の機会をできるだけ増やします。 ・アンビシャス広場や地区公民館、児童センター等を子どもの遊び場として開放するとともに、中央公民館や生涯学習センター等の青少年教育施設で自然体験活動をはじめとする多様な体験活動の機会を提供します。 ・「夏休みニュースポーツ教室」等で、子どもと家族の交流を図り、親子の相互理解やふれあいを促進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・親子わくわく科学教室(7、12月3回延べ90名) ・親子習字教室(8月1回10名) ・親子クリスマスリース教室(12月2回延べ62名)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・親子わくわく科学教室(7、8、11月4回延べ182名) ・おもしろ歴史ジュニア教室(8月3回延べ26名) ・親子クリスマスリース教室(12月2回延べ60名)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 子ども会活動の活性化		生涯学習課	○
取組内容	少子化等に伴い、単一子ども会での活動が困難になっているため、「中間市子ども会育成連絡協議会」と連携し、近隣の子ども会同士や小学校区単位での活動を増やしたり、子どもまつりなど、日頃馴染みの少ない地域の大人と子どもたちが交流を図れるようなイベントを開催することにより、子ども会活動の活性化を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・ジュニアリーダー上級・夏季研修会(7月、5名) ・親子凧作り教室(12月、20名)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・子ども役員夏季研修会(7月、30名) ・夏休み工作教室(8月、30名)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	2 子どもが楽しく学び、社会性を養い、生きる力を育むために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
7. 子どもと親に向けたイベントや地域活動の情報提供		生涯学習課 こども未来課	○
取組内容	市及び近隣市町で開催されるイベントや地域活動への子どもや親の参加を促進するため、子ども向けの情報紙や広報なかま、市ホームページ等、様々な媒体による情報提供を行います。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	各行事を広報なかま、市ホームページ等にて情報提供をしている。 全小学生に小学校を通して事業チラシを配布し情報提供している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	各行事を広報なかま、市ホームページ等にて情報提供をしている。 全小学生に小学校を通して事業チラシを配布し情報提供している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
8. ボランティア活動への参加促進		生涯学習課	×
取組内容	子ども自身が社会の一員としての自覚をもち、積極的にボランティア活動に参加することで、信頼できる大人や仲間と出会い、人とのふれあいを通じて思いやりや優しさを感じるとともに、自分が社会に貢献できる喜びを感じる機会を提供します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	地域教育や少年期人権啓発活動の一環として、ゴミ拾いや曲川清掃など社会ボランティア活動を奨励する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、活動は十分にできなかった。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	未実施		
今後の方針	☐ 継続 ☒ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】 人権こども会、子ども会育成連絡協議会などを通じて児童生徒のボランティア活動への参加を促しているが、会員数が減っており維持が難しい状況である。	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
9. 地域への愛着を高める活動の促進		生涯学習課	×
取組内容	郷土を愛する気持ちや地域への愛着を高めるため、子どもが地域の自然環境や伝統文化にふれることのできる行事やイベントに積極的に参画できる環境づくりを促進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	新型コロナウイルス感染症のため事業未実施。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	新型コロナウイルス感染症のため事業未実施。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	2 子どもが楽しく学び、社会性を養い、生きる力を育むために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
10. 読書活動の推進		生涯学習課 学校指導課 学校教育課	○
取組内容	・大人が読書の大切さ・楽しさを知り、子どもに伝えることによって読書習慣をはぐくむよう、保護者への啓発や学習機会の提供に努めます。 ・認定こども園、保育所、幼稚園、学校における子どもの読書活動を支援するために各施設と連携・協力し、読書環境の整備を図るとともに、絵本の読み聞かせなどを行っている市内の民間団体、ボランティアとも協力し、幼児の頃から本に親しむ機会を提供します。 ・小学校では、読み聞かせや図書の紹介などにより、読書に対する興味・関心を喚起するとともに、「朝の読書」や各自の読書目標を立てさせる取り組みなどを通して、読書習慣の形成を目指します。 ・ゆとりのある快適な読書スペースを確保するなど、学校図書館等の環境を整備するとともに、各学級における読書環境の整備に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・県補助事業の子どもの読書活動推進事業を活用し、市内小学生を対象に夏及び冬休みの家読(うちどく)を実施。また、同事業にて、図書館福袋や図書館利用のマナーを教示する活動を実施。 ・ブックスタート時の健診会場での保護者への啓発と図書1冊配布(毎月) ・図書館職員と読書ボランティアによるおはなし会(毎月) ・3歳児を対象としたセカンドブック事業(健診会場での図書1冊配布)を実施 ・保育所・幼稚園・学童保育所への団体貸し出し(毎月) ・小学校新1年生を対象としたサードブック事業(絵本を各児童に1冊配布)を実施 ・図書消毒機の購入や書籍の追加購入を実施し自粛生活での読書環境向上を図った。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【学校教育課】 ・学校図書館の書籍の追加購入を実施し、読書環境向上を図った。 【生涯学習課】 ・県補助事業の子どもの読書活動推進事業を活用し、市内小学生を対象に夏及び冬休みの家読(うちどく)を実施。また、同事業にて、図書館福袋や図書館利用のマナーを教示する活動を実施。 ・ブックスタート時の健診会場での保護者への啓発と図書1冊配布(毎月) ・図書館職員と読書ボランティアによるおはなし会(毎月) ・3歳児を対象としたセカンドブック事業(健診会場での図書1冊配布)を実施 ・保育所・幼稚園・学童保育所への団体貸し出し(毎月) ・小学校新1年生を対象としたサードブック事業(絵本を各児童に1冊配布)を実施 ・図書消毒機の購入や書籍の追加購入を実施し自粛生活での読書環境向上を図った。 【学校指導課】 ・小学校では読み聞かせボランティア等を活用し、読み聞かせや図書の紹介などにより、読書に対する興味・関心を持たせ各自の読書習慣を形成を図った。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止 【改善案、廃止理由】		

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	3 子どもの人権を守るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 子どもの人権に関する市民意識の啓発		人権男女共同参画課 こども未来課	○
取組内容	・「児童の権利に関する条約」の理念を現実のものとするため、「中間市人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、その理念・内容の普及に努め、子どもの人権に関する市民意識の高揚を図ります。 ・「中間市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」に基づき、人権尊重の社会的環境の醸成に努め、充実した人権教育を推進するとともに、あらゆる機会を捉えて啓発活動を行います。 ・児童虐待問題に対する家庭や地域、学校など社会全般の関心と理解を深めるため、毎年11月の児童虐待防止推進月間において「子育て講演会」を実施するなど、様々な活動を推進し、市民の意識啓発に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	コロナ禍により、人権フェスティバルと人権問題講演会を合わせて「幸せを考える人権のつどい」として10月22日に開催した。当日は会場に市内小学生による人権ポスター(285枚)及び中学生による標語(276作品)を掲示した。また、翌日と翌々日(土日)は人権センターで、人権週間において11月30日から12月14日まで、なかまハーモニーホールロビーで作品掲示を行い人権意識の啓発に努めた。隣保館事業においてもコロナウィルス感染拡大防止の配慮から縮小して事業を実施した。市民への人権意識向上の啓発は、広報紙・ホームページ・チラシ等の配架を随時行うことにより実施した。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	人権週間において、市内小学生による人権ポスター(280枚)及び中学生による標語(266作品)をなかまハーモニーホールのエントランスに、12月1日から12月14日まで掲示した。また、1月20日に開催した「第2回 幸せを考える人権のつどい」でも掲示を行い、人権意識の向上に努めた。隣保館事業においても、コロナウィルス感染拡大防止の配慮しながら、解放子ども会事業を実施した。市民への人権意識向上のため、広報紙・ホームページ・チラシ等の配架を随時行うことによる啓発を実施した。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 児童虐待の予防及び早期発見		家庭児童相談係 保健センター	○
取組内容	赤ちゃん訪問や乳幼児健康診査時等の育児相談体制の充実により、育児不安の軽減を図るとともに、養育支援訪問事業等を通して、児童虐待の予防及び早期発見に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	【家庭児童相談係】 ・気になる児童や虐待のハイリスク家庭等への養育支援訪問(173名)、子育て応援訪問(409名)を実施し、育児支援等を行うことで虐待の予防に努めている。 【保健センター】 ・乳幼児健診に連絡なく欠席した未就園の家庭について家庭訪問を実施し、育児状況の確認をしている。訪問時不在であった家庭には通知を送付。健診に連絡なく欠席した保育園在籍児に対しては保育園を通して健診の勧奨を実施している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【家庭児童相談係】 ・気になる児童や虐待のハイリスク家庭等への養育支援訪問(280名)、子育て応援訪問(287名)を実施し、育児支援等を行うことで虐待の予防に努めている。 【保健センター】 ・乳幼児健診に連絡なく欠席した未就園の家庭について家庭訪問を実施し、育児状況の確認をしている。訪問時不在であった家庭には通知を送付。健診に連絡なく欠席した保育園在籍児に対しては保育園を通して健診の勧奨を実施している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	3 子どもの人権を守るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 児童虐待防止対策の充実		家庭児童相談係	○
取組内容	児童虐待に対し、医療・保健・福祉・教育・警察等の関係機関で構成される「中間市要保護児童対策協議会(中間市はばたけ子ども・ネットワーク)」での活動を充実するとともに、連絡会議での情報交換や個別ケース会議での対応策の検討など、組織的かつ専門的対応の徹底と協議会内での連携強化を図ります。また、研修会等により、児童虐待防止に向けての関係者の資質向上に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	コロナ禍により、要保護児童対策地域協議会代表者会議は書面開催、要保護児童対策地域協議会役員会を2回開催(うち1回は書面開催)、関係機関職員対象の専門研修は開催が中止となった。児童虐待事案等に関する連携を行う実務者会議は予定通り、5回開催した。更に、保育園連絡会議年3回、幼稚園連絡会議年2回実施した。その他、児童相談所との情報交換や個別ケース会議年22回を行い連携強化を図っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	コロナ禍により、関係機関職員対象の専門研修は開催が中止となったが、要保護児童対策地域協議会代表者会議を1回開催、要保護児童対策地域協議会役員会を2回開催、児童虐待事案等に関する連携を行う実務者会議は予定通り、5回開催した。更に、保育園連絡会議年3回、幼稚園連絡会議年2回実施した。その他、児童相談所との情報交換や個別ケース会議年30回を行い連携強化を図っている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. いじめの解消		学校指導課	○
取組内容	児童生徒一人ひとりを大切にする心の教育を実践するとともに、いじめは絶対許さない、いじめのサインを見逃さない等の共通理解を教職員全員がもち、保護者や関係機関と密に連携し、いじめの解消を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・スクールアドバイザー事業(外部のカウンセラー等に相談のため各小中学校に74時間招聘) ・スクールカウンセラー事業(各小学校年間3～13回、各中学校週1回4時間配置) ・スクールソーシャルワーカー事業(中学校区を単位として小中学校にSSWが週1回巡回) ・生徒指導推進協議会の実施(コロナ禍で関係者と個別に実施) ・生徒指導ヒアリング(年3回) ・hyper-QU(生徒指導アセスメント)のアンケート実施により子どもの抱える内面の問題を掘り上げ、問題が表面化する前に対応をとることができる。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・スクールアドバイザー事業(外部のカウンセラー等に相談のため各小中学校に74時間招聘) ・スクールカウンセラー事業(各小学校年間3～13回、各中学校週1回4時間配置) ・スクールソーシャルワーカー事業(中学校区を単位として小中学校にSSWが週1回巡回) ・生徒指導推進協議会の実施(コロナ禍で関係者と個別に実施) ・生徒指導ヒアリング(年3回) ・hyper-QU(生徒指導アセスメント)のアンケート実施により子どもの抱える内面の問題を掘り上げ、問題が表面化する前に対応をとることができる。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	3 子どもの人権を守るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 子どもの相談に対するカウンセリング機能の充実		学校指導課	○
取組内容	いじめ・不登校には心のケアが必要なため、いじめ・不登校に積極的に関わる生徒指導相談員やスクールカウンセラーの配置を進め、カウンセリング機能のさらなる充実により、児童生徒の心の安定を図り、問題行動の未然防止と解決をめざします。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・スクールアドバイザー事業(外部のカウンセラー等に相談のため小中学校に74時間招聘) ・スクールカウンセラー事業(各小学校年間3～13回、各中学校週1回4時間配置) ・スクールソーシャルワーカー事業(中学校区を単位として小中学校にSSWが週1回巡回)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・スクールアドバイザー事業(外部のカウンセラー等に相談のため小中学校に74時間招聘) ・スクールカウンセラー事業(各小学校年間3～13回、各中学校週1回4時間配置) ・スクールソーシャルワーカー事業(中学校区を単位として小中学校にSSWが週1回巡回)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 不登校児童生徒への対応の充実		学校指導課	○
取組内容	・中間市適応指導教室(くすの木学級)における継続的な適応指導や、様々な体験活動を通じた指導等により、不登校児童生徒の学校復帰のための支援や教育相談の充実を図ります。 ・家庭に引きこもっている不登校生徒に対しては、相談員の家庭訪問による教育相談や生活指導、学習指導の充実を図り、学校への復帰を支援します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・中間市適応指導教室における継続的な学習指導や保護者の支援(指導員1名配置) ・生徒指導推進協議会の実施(コロナ禍で関係者と個別に実施) ・生徒指導ヒアリング(各校年3回)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・中間市適応指導教室における継続的な学習指導や保護者の支援(指導員1名配置) ・生徒指導推進協議会の実施 ・生徒指導ヒアリング(各校年3回)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	3 子どもの人権を守るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
7. 被害に遭った子どもの保護の推進		家庭児童相談係 学校指導課	○
取組内容	・「中間市要保護児童対策地域協議会(中間市はばたけ子ども・ネットワーク)」の関係機関の協力により、児童が所属する学校等の関係者とも連動しながら児童を見守るなど、虐待の再発を防止し、虐待を受けた子どもと家族の自立に向けた長期的な支援に努めます。 ・子どもたちの立ち直りの各段階において、切れ間のない継続的な支援を推進するため、関係機関と連帯した対応を強化します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	虐待を受けた子ども等と家族の自立に向け、児童相談所・警察・要保護児童対策地域協議会の関係機関が連携を密にし、児童の見守り等、虐待の再発防止に努めている。(役員会2回、実務者会議5回、個別ケース会議22回を開催)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	虐待を受けた子ども等と家族の自立に向け、児童相談所・警察・要保護児童対策地域協議会の関係機関が連携を密にし、児童の見守り等、虐待の再発防止に努めている。(役員会2回、実務者会議5回、個別ケース会議30回を開催)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
8. 養育支援訪問事業の充実		家庭児童相談係	○
取組内容	養育が適切に行われるよう、家庭訪問により、育児不安の解消を図り、児童虐待の予防や早期発見に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	気になる児童や虐待のハイリスク家庭等への養育支援訪問(173名)、子育て応援訪問(409名)を実施し、育児支援等を行うことで虐待の予防に努めている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	気になる児童や虐待のハイリスク家庭等への養育支援訪問(280名)、子育て応援訪問(287名)を実施し、育児支援等を行うことで虐待の予防に努めている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	4 障がいのある子ども一人ひとりの能力を最大限に伸ばすために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 障がい児理解のための啓発		福祉支援課 保健センター	○
取組内容	障がいのある子どもやその家庭を温かく見守り、支援するための地域づくりを実現するため、広報なかまや、子どもまつりなどのイベントを利用した啓発・広報活動を継続的に行うなど、多様化する障がいと障がい児に対する理解を深めるための啓発を行います。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	障がい児に関する窓口での相談支援及び情報提供を実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	障がい児に関する窓口での相談支援及び情報提供を実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 療育相談支援体制の充実		保健センター 福祉支援課 こども未来課	○
取組内容	こころやかからだの発達の遅れが考えられる子どもについて、できるだけ早い段階で適切な支援を受けられるよう、中間市療育支援センターを中心に、医療、教育、行政等の各機関との情報の共有化や連携を図りながら、障がいに対する気づきから障がい受容、療育を経て就労に至るまでの一貫した総合的な支援のあり方を研究・実践します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・発達相談に対応できるように1歳6か月児、3歳児健診時に臨床心理士を配置。利用者は1歳6か月健診では(年間50人)と3歳児健診(年間38人)。 ・発達に気がかりのある幼児に対して、ちゅうりっぷ教室(月1回)、すくすく発達相談(年8回)を実施。 ・児童福祉法に基づく障がい児通所支援サービス支給決定者:231名		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・発達相談に対応できるように1歳6か月児、3歳児健診時に臨床心理士を配置。利用者は1歳6か月健診では(年9回 延べ44人)と3歳児健診(年10回 延べ46人)。 ・発達に気がかりのある幼児に対して、ちゅうりっぷ教室(年12回 延べ61人)、すくすく発達相談(年8回 延べ27人)を実施。 ・児童福祉法に基づく障がい児通所支援サービス支給決定者:259名		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 障がい児保育等の充実		こども未来課	○
取組内容	可能な限り保護者の望む認定こども園や保育所、幼稚園等での受け入れを行うようにするとともに、子どもの心身の状況を正確に把握し、子どもの発達が促進されるよう保育内容の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	障害児保育事業実施要綱を施行し、障がい児等を受け入れた公立保育所に対しては保育士の加配を行い、認定こども園や私立保育所に対しては補助金を交付し、受け入れ体制の充実を図る。 ・令和3年度受入児童数 公立 0人 私立 0人		
令和4年度事業内容 実績及び数値	障害児保育事業実施要綱を施行し、障がい児等を受け入れた公立保育所に対しては保育士の加配を行い、認定こども園や私立保育所に対しては補助金を交付し、受け入れ体制の充実を図る。 ・令和4年度受入児童数 公立 0人 私立 2人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	4 障がいのある子ども一人ひとりの能力を最大限に伸ばすために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 教育相談・就学指導体制の充実		学校教育課	○
取組内容	多様な教育相談に対応できる体制を整えるとともに、障がい児個々の実態に即した就学を進めるため、本人、保護者の意向を尊重しながら適切な就学指導を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・教育相談の実施(令和3年7月に3日間) ・教育支援委員会の開催(令和3年度:3回(うち、定例3回))		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・教育相談の実施(令和4年7月に3日間) ・教育支援委員会の開催(令和4年度:3回(うち、定例3回))		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 特別支援教育の充実		学校指導課	○
取組内容	・障がい児一人ひとりの状態に応じたきめ細かな対応ができるよう、関係機関や関係者等との連携を深め、適切な教育的支援が実現するよう個別的教育支援計画及び指導計画をたて、その計画の実施、評価のできる体制の整備を図ります。 ・教職員の資質向上のため、特別支援学級担当者の研修等を一層充実させ、障がいの多様化に対応できる体制を充実させるとともに、全教職員に対して特別支援教育に関する学習会・研修会等への参加を促します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・特別支援教育コーディネータ等研修を実施(年間3回) ・医療的ケア児等コーディネーター研修(県主催)に参加		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・特別支援教育コーディネータ等研修を実施(年間3回) ・医療的ケア児等コーディネーター研修(県主催)に参加		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 交流学習等の推進		学校指導課	○
取組内容	障がいのある児童生徒と障がいのない児童生徒との交流学習や共同学習を積極的に推進し、その相互理解を促進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	担当者を対象とする研修を実施(年間2回)し、日々の学習指導において、在籍学級と交流学級との共同学習を日常的に実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	担当者を対象とする研修を実施(年間2回)し、日々の学習指導において、在籍学級と交流学級との共同学習を日常的に実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	① 子どもが感性豊かに健やかに育つことができるまちづくり
主要課題	4 障がいのある子ども一人ひとりの能力を最大限に伸ばすために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
7. 心身障がい児とその家族に対する支援の充実		健康増進課高齢者医療係 福祉支援課	○
取組内容	・心身障がい児やその養育者に対し、手当の支給、医療費の助成を行うとともに、補装具の交付・修理、日常生活用具の給付を通じて生活支援を行います。 ・在宅心身障がい児に対するホームヘルプサービス等、在宅福祉サービスの充実を図ります。 ・障がい児を日常的に介護する保護者等の一時的な休息を確保するため、放課後や長期休業中に適切な運営ができる社会福祉法人等に委託し、障がい児を預かり、社会に適應するために日常的な訓練を行う機会の提供に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・障害児福祉手当の支給 14,880円/月 (令和2年度実績)受給者数:21人 支給件数:252件 支給額:3,749,760円 ・補装具の交付・修理の実績 購入:7件 修理:2件 支給総額:1,580,292円 ・日常生活用具給付 給付件数:13件 支給総額:667,800円 ・重度障がい者医療本人負担額 入院:3歳から中学生まで…500円/日(月7日限度)(低所得者300円/日(月7日限度)) 高校生…500円/日(月20日限度)(低所得者300円/月(月7日限度)) 入院外:1医療機関につき500円/月を限度 調剤:無料 ・重度障がい者医療助成実績(令和3年度) 支給件数:28,397件 支給総額:106,533千円 受給者数:1,025人		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・障害児福祉手当の支給 14,880円/月 (令和4年度実績)受給者数:21人 支給件数:238件 支給額:3,535,500円 ・補装具の交付・修理の実績 購入:3件 修理:1件 支給総額:573,107円 ・日常生活用具給付 給付件数:15件 支給総額:803,400円 ・重度障がい者医療本人負担額 入院:3歳から中学生まで…500円/日(月7日限度)(低所得者300円/日(月7日限度)) 高校生…500円/日(月20日限度)(低所得者300円/日(月20日限度)) 入院外:1医療機関につき500円/月を限度 調剤:無料 ・重度障がい者医療助成実績(令和4年度) 支給件数:28,417件 支給総額:110,432千円 受給者数:981人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	1 安心して出産し、悩みや不安なく子育てをするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1.妊娠・出産・子育て期における切れ目ない支援の実施		保健センター	○
取組内容	「中間市子育て世代包括支援センター」me.mom.room(見守る一む)にて、妊娠期から子育て期のさまざまな悩みやニーズに対して、助産師、保健師、栄養士が相談に応じます。必要に応じて、専門機関と連帯してそれぞれの家庭にあった支援を行い、一人ひとりに寄り添います。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛が続き、不安やストレスを抱えている子育て世代からの相談が多かった。来所相談では、乳児健診後の体重等のフォローや個別の育児相談、離乳食相談を実施した。 来所相談154人、電話相談236人、電子メール相談0人。 母子アセスメント会議にて支援プランを作成した要支援妊婦数52名。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・子育て世代包括支援センター相談事業(延べ 903件) ・母子支援プラン作成数(実 45件)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 母子健康手帳の早期交付及び妊婦健診の推進		保健センター	○
取組内容	・妊娠満11週までに母子健康手帳の交付と面接指導を行えるよう、早期の妊娠届提出を呼びかけます。・妊娠期の母子の健康を守るとともに、妊婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、妊婦健康診査の費用助成を推進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	母子手帳交付は221件。そのうち妊娠11週までの交付者は202件(91.4%)で妊娠早期からの保健指導ができるようになっている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	母子手帳交付は217件。そのうち妊娠11週までの交付者は193件(88.9%)で妊娠早期からの保健指導ができるようになっている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 乳幼児訪問事業の充実		保健センター	○
取組内容	乳児家庭全戸訪問や乳幼児健診の未受診者及びその他の母子保健事業で継続支援が必要な人に対する訪問指導を実施し、育児不安の軽減、虐待の早期発見に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	乳児全戸訪問については全戸訪問を目標とし、新型コロナウイルスの感染対策を行いながら実施。未訪問のケースについては、電話等で状況を把握し、希望者には来所による計測と育児相談を実施するように努めた。令和3年度の訪問件数は、妊婦4件、産婦233件、乳児268件(うち再掲 乳児家庭全戸訪問件数は228件)、幼児100件、小学生等10件の計615件。支援が必要な家庭に対しては継続訪問を行っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	令和4年度の訪問件数は、妊婦37件、産婦264件、乳児275件(うち再掲 乳児家庭全戸訪問件数は214件)、幼児109件、小学生等25件の計716件。支援が必要な家庭に対しては継続訪問を行っている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	1 安心して出産し、悩みや不安なく子育てをするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 妊娠・出産に関する正しい知識の普及・啓発		保健センター	○
取組内容	妊娠期から夫婦とともに協力しあいながら妊娠中を順調に過ごし、安心して出産に臨めるよう、パパとママの育児クラブ(両親学級)等を通して、妊娠・出産に関する正しい知識の普及・啓発に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	令和3年度は両親学級は、11名参加。9月は新型コロナウイルス感染症の緊急事態措置発令中であったことから中止し希望者に個別に実習を行った。母子健康手帳交付時に夫婦で来所される場合にも夫婦で協力しながら妊娠・出産・育児に臨めるよう保健指導を実施している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	両親学級は年4回実施し、延べ29人参加。母子健康手帳交付時に夫婦で来所される場合にも夫婦で協力しながら妊娠・出産・育児に臨めるよう保健指導を実施している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 妊産婦に対する訪問指導の充実		保健センター	○
取組内容	過去の妊娠時に異常のあった妊産婦等、個別の支援を要するハイリスク妊産婦や出産に不安を抱いている妊婦に対する訪問指導、乳児全戸訪問等を充実し、安全・安心な妊娠・出産の確保を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	令和3年度の訪問件数は、妊婦4件、産婦233件、乳児268件(うち乳児家庭全戸訪問件数は228件)支援が必要な家庭に対しては継続訪問を行っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	令和4年度の訪問件数は、妊婦37件、産婦264件、乳児275件(うち再掲 乳児家庭全戸訪問件数は214件)、幼児109件、小学生等25件の計716件。支援が必要な家庭に対しては継続訪問を行っている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 喫煙についての知識の普及と禁煙・分煙の推進		保健センター	○
取組内容	母子健康手帳交付時の妊婦面接等で喫煙状況を把握し、たばこと喫煙についての知識の普及を図るとともに、妊娠・授乳期にかけての家族の禁煙と周囲の人への分煙等を啓発、推進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	母子健康手帳の交付時や両親学級、乳児健康診査の際、たばこと喫煙についての知識の普及を行っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	母子健康手帳の交付時や両親学級、乳児健康診査の際、たばこと喫煙についての知識の普及を行っている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	1 安心して出産し、悩みや不安なく子育てをするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
7. 子育てに関する相談支援と情報提供・学習の場の充実		保健センター 子育て支援センター	○
取組内容	こども未来課家庭児童相談係での相談支援はもとより、母子保健事業としての各種相談や、子育て支援センターにおける子育て相談子育て講座等の充実を重図り、子育ての相談や情報提供学習の場の充実に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・保健センター、家庭児童相談係、子育て支援センター、福祉支援課と連携を図り、「すくすく会議」を(年1回)行い情報の共有、研修会・講座等の情報交換を行っている。 ・子育て支援センターに「赤ちゃんデー」「わんぱくデー」として第1火曜日・水曜日に保健師・助産師・管理栄養士等が出向き、計測と育児相談を実施している(新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言中を除く)。 ・保健センター内に子育て世代包括支援センターを開設し、育児相談や情報提供の役割を担っている。 (来所相談154人、電話相談236人、電子メール相談0人)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・保健センター、家庭児童相談係、子育て支援センター、福祉支援課と連携を図り、「すくすく会議」を(年1回)行い情報の共有、研修会・講座等の情報交換を行っている。 ・子育て支援センターに「赤ちゃんデー」「わんぱくデー」として第1火曜日・水曜日に保健師・助産師・管理栄養士等が出向き、計測と育児相談を実施している。 ・保健センター内に子育て世代包括支援センターを開設し、育児相談や情報提供の役割を担っている。(延べ 903人)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
8. 子育ての仲間づくりの促進		子育て支援センター 保健センター	○
取組内容	・乳幼児健康診査などの機会を利用して、子育て支援センターや子育てサロン等の親子で参加できる場を紹介し、子育ての仲間づくりを促進します。 ・子育て支援センターの広場を利用して、子育ての仲間づくりができるよう、その援助・促進を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・子育て支援センターに「赤ちゃんデー」「わんぱくデー」として第1火曜日・水曜日に保健師・助産師・管理栄養士等が出向き、計測と育児相談を実施している(新型コロナ福岡コロナ特別警報を除く)。 ・「くろり広場」利用者数令和3年度4,680名(令和2年同時期4,147名)市内・市外共に親同士の交流の場となっている。 コロナウイルス感染拡大によりくろり広場閉鎖のため利用者数減。平成24年度より開始した「赤ちゃんデー」利用者数もコロナウイルス感染拡大による広場閉鎖のため利用者数減。令和3年度371名。 ・「くろり広場」をPRし子育ての仲間づくりを推進している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・子育て支援センターに「赤ちゃんデー」「わんぱくデー」として第1火曜日・水曜日に保健師・助産師・管理栄養士等が出向き、計測と育児相談を実施している。 ・「くろり広場」利用者数は、令和4年度7,455名、市内・市外共に親同士の交流の場となっている。 また、「赤ちゃんデー」の利用者数は、コロナウイルス感染拡大による利用時間・利用人数制限を行ったが、休館がなかったために利用増となり、令和4年度は696名。 ・「くろり広場」をPRし、子育ての仲間づくりを推進している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	1 安心して出産し、悩みや不安なく子育てをするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
9. 民生委員児童委員、主任児童委員の活動に関する情報の普及		福祉支援課	○
取組内容	市や子育て支援サービスの情報提供や相談を身近な地域で受けることができるよう、地域の窓口となる民生・児童委員、主任児童委員の活動に関する情報の普及に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	民生委員児童委員は、民生委員児童委員活動等を明記したPRカードを必要に応じ地域住民へ配布している。なお、民生委員児童委員には、各種手当(生活保護、児童扶養手当等)を申請する際に、申請者の居住実態を把握するうえで協力を得ている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	民生委員児童委員は、民生委員児童委員活動等を明記したPRカードを必要に応じ地域住民へ配布している。なお、民生委員児童委員には、各種手当(生活保護、児童扶養手当等)を申請する際に、申請者の居住実態を把握するうえで協力を得ている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
10. ホームページやガイドブック等の充実		家庭児童相談係 子育て支援センター	○
取組内容	子育てに関する地域の情報を広くタイムリーに提供するため、市のホームページ上の子育て情報の充実を図るとともに、各種子育て支援サービスを利用するために子育て支援センター発行の情報誌など、各種情報誌の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	中間市子育て支援情報誌「れいんぼー」を平成22年3月300部発刊。平成23年3月4000部発刊。平成24年6月500部発刊。平成25年6月825部発刊。平成26年6月682部発刊。平成27年6月932部発刊。平成28年6月987部発刊。平成29年6月950部発刊。平成30年6月900部発刊。令和元年度6月900部発刊。令和2年度より家庭児童相談係が発刊。令和2年度・3年度とも1000部発刊。中間市ホームページにも掲載。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	中間市子育て支援情報誌「れいんぼー」を令和4年度2600部発刊。中間市ホームページにも掲載。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】 令和5年度からは、中間市ホームページに移行するため、紙ベースでの発刊は廃止。令和6年度からこども家庭センターのリーフレットを配布予定。	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
11. 小児救急医療体制の充実		保健センター	○
取組内容	・医師会等の協力により、いつでも小児科専門医の診察が受けられるよう、休日、夜間救急医療体制の充実を図ります。 ・県の小児救急医療電話相談の広報に努め、その周知と活用の促進を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・医師会等の協力により、いつでも小児科専門医の診察が受けられるよう、休日、夜間救急医療体制の充実を図っている。 ・県の小児救急医療電話相談の広報(ホームページ掲載、リーフレット等)に努め、その周知と活用の促進を図っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・医師会等の協力により、いつでも小児科専門医の診察が受けられるよう、休日、夜間救急医療体制の充実を図っている。 ・県の小児救急医療電話相談の広報(ホームページ掲載、リーフレット等)に努め、その周知と活用の促進を図っている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	1 安心して出産し、悩みや不安なく子育てをするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
12. 児童手当の支給		こども未来課	○
取組内容	次世代の社会を担う子ども1人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から中学校終了までの児童を対象に手当を支給します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・国の法律に基づき、0歳から中学卒業までの子どもを対象に、手当を支給した。 ・実績報告(令和3年度) - 延べ支給対象児童数:52,055件 - 支給金額:582,460,000円		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・国の法律に基づき、0歳から中学卒業までの子どもを対象に、手当を支給した。 ・実績報告(令和4年度) - 延べ支給対象児童数:50,515件 - 支給金額:567,345,000円		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
13. 子ども医療費の助成		健康増進課	○
取組内容	子どもの医療費助成について、県の助成基準を上回る助成を行い、子どもの健康の増進、子育て世帯の負担の軽減を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・事業内容 保険診療のうち自己負担額の一部を助成 ・本人負担額 - 入院:0歳から中学生まで…無料 - 入院外:0歳から3歳未満…無料、3歳から小学生まで…1医療機関につき600円/月を限度、中学生…1医療機関につき1,600円/月を限度 - 調剤:0歳から中学生まで…無料 ・支給実績(令和3年度) - 支給件数:49,695件 支給総額:108,073千円 受給者数:4,299人		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・事業内容 保険診療のうち自己負担額の一部を助成 ・本人負担額 - 入院:0歳から中学生まで…無料 - 入院外:0歳から3歳未満…無料、3歳から小学生まで…1医療機関につき600円/月を限度、中学生…1医療機関につき1,600円/月を限度 - 調剤:0歳から中学生まで…無料 ・支給実績(令和4年度) - 支給件数:52,598件 支給総額:109,029千円 受給者数:4,234人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
14. 保育料の補助		こども未来課	○
取組内容	保育料は国が定める基準よりも安く、今後も引き続き保護者の経済的負担の軽減に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	同一世帯から2人以上の子どもが入所した場合は、半額。3人以上は無料としている。 また、令和元年10月から幼児教育・保育無償化制度が開始され、3歳以上児において、保育料は無償化されている。 保育料は、国徴収基準額から約30%程度の軽減を継続して実施している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	同一世帯から2人以上の子どもが入所した場合は、半額。3人以上は無料としている。 また、令和元年10月から幼児教育・保育無償化制度が開始され、3歳以上児において、保育料は無償化されている。 保育料は、国徴収基準額から約30%程度の軽減を継続して実施している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	1 安心して出産し、悩みや不安なく子育てをするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
15. 特定不妊治療に対する助成制度の広報		保健センター	○
取組内容	体外受精及び顕微鏡受精の特定不妊治療にかかる県の費用助成制度の広報に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	市のホームページ及び広報誌において「県の特定不妊治療を行う夫婦への治療費の一部助成について」の広報を行っている。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	市のホームページ及び広報誌において「県の特定不妊治療を行う夫婦への治療費の一部助成について」の広報を行っている。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	2 安心して子どもを預けられる場所を確保するために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 教育・保育施設の充実		こども未来課	○
取組内容	「施設型給付」、「地域型保育給付」による、認定こども園や地域型保育(小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育事業)といった教育・保育施設の拡充を推進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	定員の拡充は行えていないが、各園に弾力的運用や保育士確保の働きかけを行い、受入の増加を図った。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	各園に弾力的運用や保育士確保の働きかけを行い、受入の増加を図った。また、小規模保育園が5月から開設し、待機となりやすい0歳児クラスから2歳児クラスの受入を行った。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 保育ニーズに応じた保育サービスの充実		こども未来課	○
取組内容	・地域の保育ニーズを毎年度把握し、待機児童が発生しない体制づくりを進めます。 ・延長保育については、今後、現状の1時間を超える延長に対する需要が増える可能性があるため、必要に応じて保育時間のさらなる延長を検討します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	保育定員 898名 保育実数 799名、うち広域 11名、 待機児童 0名(令和4年3月1日現在) 延長保育利用者数(1日当たりの平均人数) ・さくら保育園 4人 ・双葉保育園 2人 ・中間保育園 4人 ・深坂保育園 16人 ・砂山こども園 6人 ・中間みなみ保育園 3人		
令和4年度事業内容 実績及び数値	保育定員 847名 保育実数 800名、うち広域7名、 待機児童 0名(令和5年3月1日現在) 延長保育利用者数(1日当たりの平均人数) ・さくら保育園 6人 ・双葉保育園 2人 ・中間保育園 5人 ・深坂保育園(現 アンジュこども園) 13人 ・砂山こども園 5人 ・中間みなみ保育園 6人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	2 安心して子どもを預けられる場所を確保するために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 放課後児童対策の充実		生涯学習課 こども未来課	×
取組内容	入所希望する小学校児童を対象に、さまざまな体験活動等を行う機会を提供し、共働き家庭などの児童を対象とした学童保育との連携による、放課後児童の安全な居場所の確保と充実を図ります。さらに、スポーツ少年団などを対象に学校体育館や運動場の開放を進めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	実施無		
令和4年度事業内容 実績及び数値	実施無		
今後の方針	☐ 継続 ☐ 要改善 ☒ 廃止	【改善案、廃止理由】 令和3年度からは、地域学校協働活動の中で放課後活動を行うことから、放課後子ども教室単体での事業は廃止し、地域学校協働活動に引継がれています。	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 一時預かりの充実		こども未来課	○
取組内容	従来、保育所等で実施されていた一時預かり事業を幼稚園まで広げており、認定こども園・保育所・幼稚園等での実施を充実します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	一時預かり実施保育所(4園 うち補助対象3園) 【延べ利用児童数】 ・さくら保育園 516人 ・砂山こども園 285人 ・深坂保育園 78人		
令和4年度事業内容 実績及び数値	一時預かり実施保育所(4園 うち補助対象3園) 【延べ利用児童数】 ・さくら保育園 542人 ・砂山こども園 284人 ・深坂保育園(現 アンジュこども園) 78人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 休日保育の充実		こども未来課	○
取組内容	子育て家庭の多様な保育ニーズに対応するため、地域バランスを考慮しながら、休日保育の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	休日保育実施保育所 1園実施(中間保育園) 延べ利用児童数 :1人		
令和4年度事業内容 実績及び数値	休日保育実施保育所 1園実施(中間保育園) 利用実績なし		
今後の方針	☐ 継続 ☐ 要改善 ☒ 廃止	【改善案、廃止理由】 市内で唯一、休日保育を行っていた中間保育園は、令和4年度の利用実績がなかったため、令和5年度から休日保育を行っていない。	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり		
主要課題	2 安心して子どもを預けられる場所を確保するために		
施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 子育て短期支援の推進		家庭児童相談係	○
取組内容	保護者の疾病等により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、児童養護施設等において必要な保護を行う子育て短期支援を推進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	子育て短期支援事業	児童養護施設 乳児院	延べ利用児童数 0人 延べ利用児童数 7人
令和4年度事業内容 実績及び数値	子育て短期支援事業	児童養護施設 乳児院	延べ利用児童数 3人 延べ利用児童数 40人
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		令和4年度 実施の有無
7. 病児・病後児保育の推進		こども未来課 ○
取組内容	病院・保育所等に付設された専用スペースにおいて、看護師等が一時的に保育等を実施する病児・病後児保育を推進します。	
令和3年度事業内容 実績及び数値	・病児保育 おなが病院「ぞうさんルーム」 利用者数 延べ 4人 ・病後児保育 さくら保育園 利用者数 延べ 0人	
令和4年度事業内容 実績及び数値	・病児保育 おなが病院「ぞうさんルーム」 利用者数 延べ 1人 ・病後児保育 さくら保育園 利用者数 延べ 4人	
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】

施策項目		令和4年度 実施の有無
8. 保育実践の改善・向上		さくら保育園 ○
取組内容	国の「保育所における自己評価ガイドライン」に基づき、保育所の自己評価を推進し、保育の成果の検証とその客観性・透明性の確保に努めます。	
令和3年度事業内容 実績及び数値	福岡県保育協会・遠賀中間保育協会・福岡県人権同和教育研究会・市人権教育研究協議会等の研修に参加し、園内研修で報告し実践 ・保育士及び保育所の自己評価(年1回実施し、職員会議で検証) ・保育所評価保護者アンケート実施(年2回実施し、職員会議で検証・アンケート結果は園により公表)	
令和4年度事業内容 実績及び数値	福岡県保育協会・遠賀中間保育協会・福岡県人権同和教育研究会・市人権教育研究協議会等の研修に参加し、園内研修で報告し実践 ・保育士及び保育所の自己評価(年1回実施し、職員会議で検証) ・保育所評価保護者アンケート実施(年2回実施し、職員会議で検証・アンケート結果は園により公表) ・保育の質の向上につながる保育プロジェクト(園内研修)を実施	
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり		
主要課題	2 安心して子どもを預けられる場所を確保するために		
施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
9. 行政主催のイベント等への託児コーナー設置		家庭児童相談係	○
取組内容	子育て中の保護者の多数参加に配慮し、行政が主催するイベントや講座には、できる限り託児コーナーを設置するよう努めます。また、そのために必要となる託児ボランティアの養成を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	コロナ禍により子育て講演会等が中止され、託児コーナーの設置が出来なかった。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	要保護児童対策地域協議会で企画する子育て講演会は廃止のため、託児コーナーの設置が出来なかった。		
今後の方針	☐ 継続 ☐ 要改善 ☒ 廃止	【改善案、廃止理由】 要保護児童対策地域協議会で企画する子育て講演会は廃止し、今後は、こども家庭センターによる子育て講演会の企画を検討する。	

施策項目		令和4年度 実施の有無
10. 青少年活動の推進とリーダーになる若者の育成		生涯学習課 ○
取組内容	地域における子どもたちが連帯感や協調性、責任感などを学ぶ場として、子ども会活動の推進を図ります。また、中間市子ども会育成連絡協議会との連携を深めながら、子どもたちが自主的に活動する機会醸成をはぐくむため、子どもたちの中からジュニア・リーダーを募り、リーダーを対象とした研修会を開催します。	
令和3年度事業内容 実績及び数値	ジュニアリーダー上級研修会を開催(7月) ※参加者5名	
令和4年度事業内容 実績及び数値	ジュニアリーダー上級研修会については対象者がいなかったため、中間市子ども会育成連絡協議会が独自に子ども役員夏季研修会を開催した(8月、参加者30名)。	
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	3 家族で協力して子育てをするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 男性の育児への積極的参加の促進		保健センター こども未来課	○
取組内容	妊娠期からの父親の育児参加のための啓発資料を配布するとともに、パパとママの育児クラブなど、男性を含めた育児セミナーなどにより、男性の育児への積極的参加を促進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	令和3年度の両親学級は9月の新型コロナウイルス感染症の緊急事態措置発令中は中止し、個別に希望者に来所で風呂入れ指導を実施した(両親学級とあわせて11名参加)。母子手帳交付時に夫婦で来所される場合にも夫婦で協力しながら妊娠・出産・育児に臨めるよう保健指導を実施している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	両親学級は年4回実施し、延べ29人参加。母子健康手帳交付時に夫婦で来所される場合にも夫婦で協力しながら妊娠・出産・育児に臨めるよう保健指導を実施している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 男女共同参画意識の啓発		人権男女共同参画課 生涯学習課 学校指導課	○
取組内容	「中間市男女共同参画プラン」に基づき、家庭、地域、職場での固定的性別役割分担意識の是正のための啓発、広報活動を推進するとともに、学校や生涯学習の場で男女共同参画に関する教育を推進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	【学校指導課】 各学校の人権教育計画に基づいたジェンダー教育等の実施(適宜) 【人権男女共同参画課、生涯学習課】 コロナ禍により男女共同参画講座は開催に至らなかった。広報活動については、国・県からの啓発文書等を「男女共同参画週間」等に合わせ、市施設の窓口に配架したり、随時、市広報紙、ホームページなどの媒体に掲載し、男女共同参画の推進に努めた。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【学校指導課】 各学校の人権教育計画に基づいたジェンダー教育等の実施(適宜) 【人権男女共同参画課】 コロナ禍により男女共同参画講座は開催に至らなかった。広報活動については、国・県からの啓発文書等を「男女共同参画週間」等に合わせ、市施設の窓口に配架したり、随時、市広報紙、ホームページなどの媒体に掲載し、男女共同参画の推進に努めた。 【生涯学習課】 人権学級、人権こども会などで男女共同参画を含む人権教育を推進した。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 祖父母に対する啓発		さくら保育園	×
取組内容	祖父母にも広報紙等で最近の子育て事情を伝えながら、子育て経験を生かせる育児方法等を啓発します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	昨年度に引きつづき、新型コロナウイルス感染予防のため、交流ができなかった。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	新型コロナウイルス感染予防のため、交流ができなかった。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	4 ひとり親家庭の生活の安定を図るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. ひとり親家庭に対する相談体制・情報提供の充実		こども未来課	○
取組内容	ひとり親家庭が抱える様々な悩みや相談ごとに柔軟に対応できる体制を整えるとともに、それぞれのニーズに合った適切な情報提供に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	関係機関との連携を密にし、相談体制を構築するとともにひとり親家庭に対し常時適切な相談・情報提供を実施している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	関係機関との連携を密にし、相談体制を構築するとともにひとり親家庭に対し常時適切な相談・情報提供を実施している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. ひとり親家庭に対する生活支援の充実		こども未来課	○
取組内容	・ひとり親家庭等に対し、生活の安定と児童の福祉を向上させ、自立を促進するために児童扶養手当を支給します。 ・母子父子寡婦福祉資金貸付等の制度を対象を父子家庭にも拡大し、父子家庭に対しても支援を拡充しています。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	[児童扶養手当] 受給者 511人 (令和4年3月末現在) [母子父子寡婦貸付] 利用者 1名(令和4年3月末現在)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	[児童扶養手当] 受給者 507人 (令和5年3月末現在) [母子父子寡婦貸付] 利用者 1人(令和5年3月末現在)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	② 安心とゆとりをもって子どもを生み育てることができるまちづくり
主要課題	4 ひとり親家庭の生活の安定を図るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. ひとり親家庭等に対する医療費の助成		健康増進課高齢者医療係 こども未来課	○
取組内容	ひとり親家庭の親及び子どもや、父母のいない子ども等が医療保険による診療を受けた場合、その医療費の自己負担分の一部を助成します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・事業内容(保険診療のうち自己負担額の一部を助成) ・本人負担額 入院:500円/日(月7日限度) 入院外:1医療機関につき800円/月を限度 調剤:無料 ・支給実績(令和3年度) 支給件数:9,747件 支給総額:33,959千円 受給者数:972人		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・事業内容(保険診療のうち自己負担額の一部を助成) ・本人負担額 入院:500円/日(月7日限度) 入院外:1医療機関につき800円/月を限度 調剤:無料 ・支給実績(令和4年度) 支給件数:9,965件 支給総額:33,073千円 受給者数:945人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. ひとり親家庭に対する就業支援の充実		こども未来課	○
取組内容	・ひとり親家庭の親が自主的に受講する教育職業能力の開発を支援するため、指定の職業訓練講習修了後に自立支援教育訓練給付金を支給します。 ・ひとり親家庭の親が就職に有利な資格を取得するために1年以上養成機関で修業する場合、生活の負担の軽減を図るため、一定期間給付金を支給します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	事業実施なし		
令和4年度事業内容 実績及び数値	[自立支援教育訓練給付金] 利用者数:1人 [高等職業訓練促進給付金] 利用者数:6人 [高等職業訓練修了支援給付金] 利用者数:0人 [高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金] 利用者数:0人		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	③ 地域全体で子育てを支えることができるまちづくり
主要課題	1 地域の子育て支援体制を充実させるために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 利用者支援の充実		子育て支援センター	○
取組内容	子ども及びその保護者や妊産婦等が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるように、子育て支援員等のサポーターを配置するなど利用支援の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない継続的支援を関係機関とともに在宅訪問や会議(年2回)等を行った。幼稚園・保育所・地域の子育て支援施設の情報提供を「くるり広場」内に提示。利用者支援相談件数は、新型コロナウイルス感染拡大による福岡コロナ特別警報等により減。令和3年度12件。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない継続的支援を関係機関とともに会議(年1回)を行った。幼稚園・保育所・地域の子育て支援施設の情報提供を「くるり広場」内に提示。利用者支援相談件数は、令和4年度24件。また、令和4年4月1日付で施設が移転したため駐車スペースが少なくなり、新型コロナウイルス感染拡大により施設休館はなかったが、利用時間や利用人数の制限を行ったため微増。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 地域情報提供体制の整備・充実		子育て支援センター 家庭児童相談係	○
取組内容	子育て支援センターを子育てに係る情報提供の拠点とし、認定こども園や保育所等と連携を取りながら、子育てに係る支援や相談に関しホームページ等に掲載し、情報提供の体制整備・充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	中間市子育て支援情報誌「れいんぼー」を平成22年3月300部発刊。平成23年3月4000部発刊。平成24年6月500部発刊。平成25年6月825部発刊。平成26年6月682部発刊。平成27年6月932部発刊。平成28年6月987部発刊。平成29年6月950部発刊。平成30年6月900部発刊。令和元年度6月900部発刊。令和2年度より家庭児童相談係が情報誌の発刊を行い令和2年度・3年度とも1000部発刊。中間市ホームページにも掲載。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	中間市子育て支援情報誌「れいんぼー」を1000部発刊。中間市ホームページにも掲載。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】 令和5年度からは、中間市ホームページに移行するため、紙ベースでの発刊は廃止。令和6年度からこども家庭センターのリーフレットを配布予定。	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 子育て支援ネットワークの構築		子育て支援センター	×
取組内容	子育て支援センターの機能を強化し、地域の情報収集・相談活動及び子育て家庭のニーズに応じた総合的なネットワークの構築、支援を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	未実施。施設の老朽化に伴う施設移転や今後の施設運営・事業の継続が不明なため、機能強化、総合的なネットワークの構築等については検討協議の必要がある。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	令和4年4月1日付で施設が移転したため通常の施設利用者への周知に時間がかかったり、移転先の駐車スペースが少ないため利用出来なかったり、新型コロナウイルス感染拡大のため利用制限等もありネットワーク構築の検討協議は出来なかった。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】令和6年度より、「中間市こども家庭センター」設置予定のためこども家庭センター主体の子育て支援ネットワークの構築が必要となるため	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	③ 地域全体で子育てを支えることができるまちづくり
主要課題	1 地域の子育て支援体制を充実させるために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 地域の交流ができる場の拡充		さくら保育園	○
取組内容	・保育所、幼稚園、学校をはじめとする公共施設をできるだけ子育て中の親子に開放するよう図るとともに、地区公民館等についても、町内会等への理解を求めながら、子どもと親の利用を促進します。 ・保育所、幼稚園等において、高齢者とのふれあいができる行事等の計画を促進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	新型コロナウイルス感染予防の観点から、地域の方とふれあう行事に対して、制限をしないといけなかった状況であった。しかし、ほくほく夢ネットの北校区連携事業は可能な範囲で(Ipad利用)で交流を行った。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	新型コロナウイルス感染予防のため、地域の方とふれあう行事に対して、制限をしないといけなかった状況であった。しかし、ほくほく夢ネットの北校区連携事業は、可能な範囲(動画交換や手作り玩具)で交流を行った。地域の文化祭は、年長クラスの作品を展示した。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 民生委員・児童委員、主任児童委員等との交流支援		福祉支援課	○
取組内容	地域で子育て支援を行っている民生委員・児童委員や主任児童委員と日頃から交流が図れるよう支援します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	校区毎に民生委員・児童委員による小中学校の訪問を実施(6月～7月)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	校区毎に民生委員・児童委員による小中学校の訪問を実施(6月～7月)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 子育ての仲間づくりの促進		子育て支援センター	○
取組内容	乳幼児診査などの機会を利用して、子育て支援センターや子育てサロン等の親子で参加できる場を紹介し、子育ての仲間づくりを促進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・「くろり広場」利用者数令和3年度4,680名(令和2年同時期4,147名)市内・市外共に親同士の交流の場となっている。コロナウイルス感染拡大によりくろり広場閉鎖のため利用者数減。平成24年度より開始した「赤ちゃんデー」利用者数もコロナウイルス感染拡大による広場閉鎖のため利用者数減。令和3年度371名。 ・「くろり広場」をPRし子育ての仲間づくりを推進している。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・「くろり広場」利用者数:令和4年度7,455名。市内・市外共に親同士の交流の場となっている。コロナウイルス感染拡大時の閉鎖から利用時間・利用人数制限等は行なったが、利用者数は微増。平成24年度より開始した「赤ちゃんデー」の利用者数も少し増加。令和4年度696名。 ・「くろり広場」をPRし子育ての仲間づくりを推進している。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	③ 地域全体で子育てを支えることができるまちづくり
主要課題	2 子育てと仕事の両立ができる就労環境を整備するために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 育児休業制度活用促進の啓発		産業振興課	○
取組内容	・企業が行う育児休業の取得促進や両立支援に関して支給される、両立支援助成金の制度などを企業にPRし、その活用を促進します。 ・雇用保険の被保険者が育児休業を取得した場合に支給される育児休業給付等、育児休業制度について周知徹底を図り、育児休業を取得できる労働環境づくりの推進に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	国・県等から配布された育児休業の取得促進に関するチラシを窓口に設置している。市内企業19社に対し、育児休業制度活用を促進するため、子育て応援宣言企業・事業所募集チラシを配布した。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	国・県等から配布された育児休業の取得促進に関するチラシを窓口に設置している。市内企業18社に対し、育児休業制度活用を促進するため、子育て応援宣言企業・事業所募集チラシを配布した。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 子育てしやすい職場環境づくりの啓発		産業振興課 こども未来課 人権男女共同参画課	○
取組内容	・事業主だけでなく、職場の従業員にも子育て支援の重要性についての意識啓発を行い、女性労働者の妊娠中や出産後の健康管理、両親が育児休業をとりやすい雰囲気醸成、育児休業後の円滑な職場復帰の促進、労働時間の短縮等、仕事と育児が両立しうる雇用環境づくりに対する理解・協力を求めています。 ・行動計画について、公表と従業員への周知が義務となっている企業に対し、あらゆる機会をとらえて次世代育成支援対策推進法の内容周知を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	国・県等が発行する、職場及び労働環境改善についてのパンフレットの配布や各施設への設置、中間商工会議所での専門家による労働相談等により、啓発の推進を行っている。また、市内19社の企業に対し、子育て応援宣言企業・事業所募集チラシを配布した。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	国・県等が発行する、職場及び労働環境改善についてのパンフレットの配布や各施設への設置、中間商工会議所での専門家による労働相談等により、啓発の推進を行っている。また、市内18社の企業に対し、子育て応援宣言企業・事業所募集チラシを配布した。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 出産・育児後の再就職に関する情報提供の充実		人権男女共同参画課	○
取組内容	出産・育児後の再就職を支援するため、女性の就職に関する講座や研修会等の情報提供を行います。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	再就職を希望する女性の求職活動がスムーズにできるように、県労働者支援事務所の就業アドバイザーによる出張相談や情報提供を毎月1回、中間市人権センターで開催した。(令和3年度 相談実施2回)		
令和4年度事業内容 実績及び数値	再就職を希望する女性の求職活動がスムーズにできるように、県労働者支援事務所の就業アドバイザーによる出張相談や情報提供を毎月1回、中間市人権センターで開催した。(令和4年度 相談実施5回)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	③ 地域全体で子育てを支えることができるまちづくり
主要課題	3 子どもや、子ども連れにやさしいまちにするために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 公共施設における多目的トイレ、授乳コーナーの設置		建設課	○
取組内容	公共施設においては、子ども連れの利用者に配慮したおむつ替えスペースが整備された多目的トイレや授乳コーナーの設置を進めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	未実施。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	未実施。		
今後の方針	☐ 継続 ☒ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】 国庫補助を利用して公園のトイレを改良してきたが、現況では補助対象にならないものしか残っていない。今後は新規補助メニューを模索する必要がある。	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 子どもや妊婦等が歩行しやすい道路環境の整備		建設課	○
取組内容	子どもや妊婦、ベビーカー利用の子ども連れが安心して外出できるように、幅の広い歩道の整備や段差の解消等、安全で快適な歩行空間の確保を促進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	転落防止柵設置 38m 通学路整備工事 350m		
令和4年度事業内容 実績及び数値	通学路整備工事 242m		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	③ 地域全体で子育てを支えることができるまちづくり
主要課題	4 子どもを事故や犯罪等から守るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. こどもが安全に遊べる公園等の整備		建設課	○
取組内容	遊具の点検体制を強化して事故を未然に防ぐとともに、公園内樹木を適正に整理して見通しのよい明るい公園の維持に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・都市公園3箇所の遊具更新を実施 ・市内公園31箇所の遊具等の修繕を実施 ・市内公園32箇所の樹木の剪定、伐採を実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・都市公園1箇所の遊具更新を実施 ・市内公園31箇所の遊具等の修繕を実施 ・市内公園8箇所の樹木の剪定、伐採を実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 安全な通学路の確保		建設課 教育施設課 学校指導課	○
取組内容	通学路の整備や防犯灯の設置を推進し、また公安委員会に働きかけて、スクールゾーンの整備を促進し、さらにはドライバー及び近隣者のマナーの向上の意識を高めるため道路パトロールを強化するなど、安全な通学路の確保に努めるとともに、PTA等による通学指導の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・教師、PTA、ボランティア等による通学指導の充実 ・各小学校で、毎日 通学指導(声かけ)を実施 ・平成27年度に策定した中間市通学路交通安全プログラムをもとに、毎年1回通学路交通安全会議を開催し、小学校教頭、建設課、教育施設課、警察が危険箇所を抽出、情報の共有を図っている。令和3年度は22件の危険箇所が抽出され、うち横断歩道の要望3件は道路の線形上、設置が不可能であり、3件は警察で、6件は市で補修を行い、改善が見られた。 ・路面標示設置(スピード落せ) 1箇所 ・路面標示設置(横断歩道あり) 2箇所 ・路面標示設置(子ども注意) 3箇所		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【学校指導課】 ・教師、PTA、ボランティア等による通学指導の充実 ・各小学校で、毎日 通学指導(声かけ)を実施 ・ゼンリンの協力によりキッズセーフティマップを作成 【教育施設課】 ・各小学校から、通学路における危険箇所18箇所を抽出してもらい、通学路交通安全会議に提出した。 ・各小学校において教師・PTA・ボランティア等による声かけや通学指導を毎日実施している。 【建設課】 ・平成27年度に策定した中間市通学路交通安全プログラムをもとに、毎年1回通学路安全推進会議を開催し、小学校教頭、建設課、教育施設課、警察、福岡県が危険箇所を抽出、情報の共有を図っている。令和4年度は18件の危険箇所が抽出され、うち横断歩道の要望は4件で警察が更新を行った。10件は市で補修を行い、改善が見られた。 ・路面標示設置(スピード落せ) 3箇所 ・路面標示設置(横断歩道あり) 3箇所 ・路面標示設置(児童注意) 3箇所 ・グリーンベルト更新 2箇所		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	③ 地域全体で子育てを支えることができるまちづくり
主要課題	4 子どもを事故や犯罪等から守るために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 地域ぐるみによる交通安全指導の推進		安全安心まちづくり課	○
取組内容	市民の交通安全に対する意識を高め、基本的な交通ルールや交通マナーを身につけられるよう、幼児期から成長段階に合わせた、参加・体験・実践型の交通安全教育を実施するとともに、子どもを交通事故から守れるよう、通学安全協力員をはじめ、地域ぐるみによる声かけと指導を推進します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・市内各自治会の通学安全協力員が登下校時の交通安全指導を実施 ・各校区まちづくり協議会による、青パトでの登下校時巡回パトロールを実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・市内各自治会の通学安全協力員が登下校時の交通安全指導を実施 ・各校区まちづくり協議会による、青パトでの登下校時巡回パトロールを実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 地域ぐるみによる防犯活動の推進		安全安心まちづくり課	○
取組内容	・子どもの非行防止のために、市民ボランティア「ふるさとみまわり隊」を中心に市内巡回に努めます。また、各まちづくり協議会に貸与した6台の青色パトロールカーで地域によるきめ細かい巡回実施に努めます。 ・中間市防犯協会を中心に、不審者に対する対応指導や地域における防犯意識の高揚に資するため、啓発活動や防犯キャンペーンを実施します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・防犯協会や市内各自治会、ふるさとみまわり隊が連携して自発的に地域の防犯活動を実施(各自治会ごとに月に1～3回程度) ・11月に防犯大会を暴力追放市民集会と合同開催(コロナ禍のため中止) ・12月に歳末防犯パトロールを実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・防犯協会や市内各自治会、ふるさとみまわり隊が連携して自発的に地域の防犯活動を実施(各自治会ごとに月に1～3回程度) ・11月に防犯大会を暴力追放市民集会と合同開催(コロナ禍のため中止) ・12月に歳末防犯パトロールを実施(悪天候のため中止)		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	④ 心身ともに健全な次代の親を育むことができるまちづくり
主要課題	1 生命の大切さを理解し、健やかに思春期をおくるために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 生命の大切さに関する教育の推進		さくら保育園 学校指導課 保健センター	○
取組内容	・幼いときから自然や人とのふれあいを楽しみ、生命のすばらしさ、大切さを実感させ、自他の生命を尊重する心を培います。 ・道徳の時間などを通して、生命のすばらしさに気づかせ、自他の生命の尊重を基本とした活動のできる児童の育成に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	【さくら保育園】 ・保育所保育指針に基づき、自然や人との触れ合いを通して「命」を大切にする保育を行った。年間を通じて食育の取組や反戦平和の取組を行い、様々な「命」について興味や関心を育てた。 - また、親子のふれあいの大切さを個人懇談などで伝え、自尊感情を共に育てよう努めた。 【学校指導課】 ・生命尊重の心情を涵養するための道徳科学習指導の実施 ・自然の動植物等のふれあいなどを通じた体験的な学習指導の実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【さくら保育園】 保育所保育指針に基づき、自然や人との触れ合いを通して「命」を大切にする保育を行った。年間を通じて食育の取組や8月に反戦平和の取組を行うことで、「命」について学んだ。また、個人懇談などで親子のふれあいの大切さを伝えたり、自尊感情を育てる保育に努めた。 【学校指導課】 ・生命尊重の心情を涵養するための道徳科学習指導の実施 ・動植物や人とのふれあいなどを通じた体験学習の実施 【保健センター】 令和2年度からは、若者の自殺予防の観点を取り入れ、「SOSの出し方に関する教育」として、児童及び生徒が自己肯定感を高め、困難に直面した際に信頼できる人にSOSを発信する方法を知るなど適切なストレス対処法を身に付けることを目的とする授業を実施。 小学校6校：実施回数10回、参加者数256人。中学校4校：実施回数6回、参加者数438人。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 乳幼児とのふれあい体験の推進		学校指導課 こども未来課	×
取組内容	生命の尊さを知り、自分も親に愛されているという実感を得られるよう、中学生を対象に育児体験学習の充実を図り、男女ともに乳幼児に接する機会や子育てに関する学習機会を増やします。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	コロナ禍で実現できなかった。		
令和4年度事業内容 実績及び数値	実施なし。		
今後の方針	☐ 継続 ☐ 要改善 ☒ 廃止	【改善案、廃止理由】 施策項目1の「生命の大切さに関する教育の推進」に包含した取組を実施している。	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 学校における性教育等の充実		学校指導課	○
取組内容	・子どもの発達段階に応じた指導計画を作成し、小学校では、人や自然の命の営みを理解し、思春期における心と体の変化について学び、性教育の基礎的知識を身につけさせます。 ・中学校では、人間の性に対する基礎的・基本的事項を正しく理解させます。特に生命の誕生や命の尊さについて正しく理解させる等、性教育の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	市内小中学校において、保健体育科で性についての基礎知識に関する学習指導を実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	市内小中学校において、保健体育科で性についての基礎知識に関する学習指導を実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	④ 心身ともに健全な次代の親を育むことができるまちづくり	
主要課題	1 生命の大切さを理解し、健やかに思春期をおくるために	

施策項目	担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
4. 学校における健康教育の充実	学校指導課	○
取組内容	学校における保健学習や学級活動・ホームルーム活動を中心とした保健指導を充実させ、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活をおくるための基礎を培うとともに、薬物乱用・飲酒喫煙防止教育等、健康教育の充実を図ります。	
令和3年度事業内容 実績及び数値	・学習指導要領に基づいた体育の授業を通じて、健康な身体作りを指導 ・薬剤師の薬物乱用防止教育や飲酒喫煙防止教育を実施 ・外部から講師を招聘して、授業を実施	
令和4年度事業内容 実績及び数値	・学習指導要領に基づいた体育の授業を通じて、健康な身体作りを指導 ・薬剤師の薬物乱用防止教育や飲酒喫煙防止教育を実施 ・外部から講師を招聘して、授業を実施	
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	④ 心身ともに健全な次代の親を育むことができるまちづくり
主要課題	1 生命の大切さを理解し、健やかに思春期をおくるために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
5. 思春期相談の充実		学校指導課 安全安心まちづくり課	○
取組内容	スクールカウンセラーや少年相談センターの「ヤングテレホン」で相談しやすい体制を維持しつつ、自殺やいじめなど深刻化、多様化する青少年の悩みに適切に対応できるよう、相談担当者のスキルアップを図るとともに、学校、保健所、医療機関、児童相談所等関係機関の連携強化を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・中間市少年相談センターでのヤングテレホンの事業での専門相談員を配置 ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーは各中学校区(小学校を含む)に週1回巡回 ・教育事務所実施の24時間体制の電話相談の案内		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・中間市少年相談センターでのヤングテレホンの事業での専門相談員を配置 ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーは各中学校区(小学校を含む)に週1回巡回 ・教育事務所実施の24時間体制の電話相談の案内		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
6. 青少年の非行防止と有害環境の浄化		安全安心まちづくり課	○
取組内容	中間市少年相談センター補導員による巡回パトロールで青少年の不良行為を防止するとともに、白いポストからの有害図書の回収など、有害環境の浄化に努めます。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・中間市少年相談センターによる補導活動(コロナ禍のため10月～12月の間、補導員43名により月2回程度補導活動を実施(4月～9月・1月～3月の間、職員での補導活動を実施) ・毎月第3水曜日に市内5か所の白いポストからの悪書回収(雑誌202冊、DVD82枚、ビデオ2本、その他1本) ・7月に携帯ショップ及び書店、映画館、ゲームセンター等計12か所の立入調査を実施、11月は市内16か所のコンビニの立入調査を実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	・中間市少年相談センターによる補導活動(補導員41名により月1回程度補導活動を実施) ・毎月第3水曜日に市内5か所の白いポストからの悪書回収(雑誌114冊、DVD86枚、ビデオ1本) ・7月に携帯ショップ及び書店、映画館、ゲームセンター等計8か所の立入調査を実施、11月は市内16か所のコンビニの立入調査を実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

基本目標	④ 心身ともに健全な次代の親を育むことができるまちづくり
主要課題	2 社会の一員として自立できる資質を養うために

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
1. 子どもの自立促進に向けた教育の充実		生涯学習課 学校指導課	○
取組内容	子どもが社会のしくみを知り、将来、社会の一員としての責任と自覚をもって自立できるよう、家庭や地域とも連携をとりながら、職場やボランティアの体験学習など、「生きる力」をはぐくむ教育の充実を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	・市内中学校での職業人講話(1・2年生、年1回～5回) ・クリーンボランティアはコロナ禍で実施できなかった		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【学校指導課】 市内中学校での職業人講話(1・2年生、年1回～5回) 【生涯学習課】 図書館で職場体験の受け入れを実施。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
2. 青少年健全育成に対する市民意識の高揚		生涯学習課	○
取組内容	市民組織である「青少年育成市民会議」と連携して、「少年の主張大会」や「青少年健全育成講演会」などを行うことにより、家庭や学校、地域が一体となって青少年を健全にはぐくむための市民意識の高揚を図ります。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	昨年度と同様「少年の主張大会」※新型コロナウイルス感染症のため大会中止(作品のみ募集し、選出された作品にて文集を作成) 「市民会議だより」青少年育成活動及び活動団体の紹介を市民会議の機関紙にて実施。また、啓発看板を作成		
令和4年度事業内容 実績及び数値	昨年度、新型コロナウイルス感染症で実施が出来なかった「少年の主張大会」を実施。「市民会議だより」にて青少年育成活動及び活動団体の紹介を市民会議の機関誌で配布。		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

施策項目		担当課(部署係)	令和4年度 実施の有無
3. 社会生活を営む上で困難を有する青少年に対する支援		生涯学習課 学校指導課 安全安心まちづくり課	○
取組内容	小・中・高の不登校の児童生徒やニート、引きこもりなど、社会生活を円滑に営む上で困難を有する者に対し、関係機関と連携して、成長過程において切れ目なく継続的に支援するための取り組みを、国や県などの動向を踏まえながら検討します。		
令和3年度事業内容 実績及び数値	【安全安心まちづくり課】 ・中間市青少年問題協議会による取組協議(年1回) ・青少年問題協議会専門委員会による会議(年1回) ・少年相談センターでの相談事業(25件)〈面談:11件、電話:14件〉 【学校指導課】 ・不登校の児童生徒が学習のみならず生活環境を整えるために、適応指導教室において生活指導を実施 ・スクールソーシャルワーカーが関係機関と連携をし、社会的扶助に繋がるよう相談等を実施		
令和4年度事業内容 実績及び数値	【安全安心まちづくり課】 ・中間市青少年問題協議会による取組協議(年2回) ・青少年問題協議会専門委員会による会議(年1回) ・少年相談センターでの相談事業(15件)〈面談:7件、電話:8件〉 【学校指導課】 ・不登校の児童生徒が学習のみならず生活環境を整えるため、適応指導教室において生活指導を実施 ・スクールソーシャルワーカーが関係機関と連携をし、社会的扶助に繋がるよう相談等を実施 【生涯学習課】 青少年育成市民会議で不登校をテーマにした講演会を実施		
今後の方針	☒ 継続 ☐ 要改善 ☐ 廃止	【改善案、廃止理由】	

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

○幼児期の学校教育・保育に係る見込みと確保の方策

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
教育・保育施設の量の見込みと確保方策		こども未来課	○
事業内容	・教育・保育の利用状況及びニーズ調査等により把握する利用希望を踏まえ、小学校就学前児童数の推移、教育保育施設の配置状況及び地域の実情等を考慮し、認定区分ごとに必要利用定員総数を定めます。		

【量の見込み・確保方策・実績】

		1号認定	2号認定	3号認定	
				0歳	1～2歳
量の見込み		333人	464人	91人	273人
確保 方策	①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)※④を除く	225人	—	—	—
	②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)	—	465人	80人	265人
	③確認を受けない幼稚園※④を除く	650人	—	—	—
	④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0人	—	—	—
	⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)	—	—	—	0人
	⑥長時間預かり保育運営費支援事業	—	—	0人	0人
	⑦届出保育施設※⑧を除く	—	0人	0人	0人
	⑧企業主導型保育施設の地域枠	—	0人	0人	0人
	⑨特定地域型保育	—	—	12人	25人
	合計	875人	465人	92人	290人
実績	①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)※④を除く	225人	—	—	—
	②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)	—	465人	80人	265人
	③確認を受けない幼稚園※④を除く	650人	—	—	—
	④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0人	—	—	—
	⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)	—	—	—	0人
	⑥長時間預かり保育運営費支援事業	—	—	0人	0人
	⑦届出保育施設※⑧を除く	—	0人	0人	0人
	⑧企業主導型保育施設の地域枠	—	0人	0人	0人
	⑨特定地域型保育	—	—	12人	25人
	合計	875人	465人	92人	290人

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

○地域子ども・子育て支援事業の見込みと確保の方策

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
1. 利用者支援事業		こども未来課 保健センター	○
事業内容	子どもや保護者が、認定こども園・保育所・幼稚園での学校教育・保育や一時預かり、放課後児童クラブ等の地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、福祉に関わる各機関で相談を含めた支援を行います。		
主な事業	・情報収集・提供 ・相談 ・利用支援・援助		
実施箇所	「中間市役所」、「子育て支援センター」、「保健センター」、「さくら保育園」		

【量の見込み・確保方策・実績】

単位:施設数

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	4か所	4か所
確保量	4か所	4か所
実績	4か所	4か所

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
2. 地域子育て支援拠点事業		こども未来課	○
事業内容	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を身近な地域に開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。		
主な事業	・サロン事業 ・子育て講座 ・育児相談など		
実施箇所	「中間市子育て支援センター」、「子育てサロン」		

【量の見込み・確保方策・実績】

単位:年間延べ回数(人回)、施設数

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	11,412回(2か所)	9,516回(2か所)
確保量	2か所	2か所
実績	5,686人(2か所)	9,897人(2か所)

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
3. 妊婦健康診査		保健センター	○
事業内容	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。		
実施機関	中間市(保健センター)		

【量の見込み・確保方策・実績】

単位:年間延べ回数(人回)

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	3,347人回	2,820人回
確保量	3,347人回	2,820人回
実績	2,823人回	2,518人回

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

○地域子ども・子育て支援事業の見込みと確保の方策

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
4. 乳児家庭全戸訪問事業		保健センター	○
事業内容	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。		
実施機関	中間市保健センター		

【量の見込み・確保方策・実績】 単位:年間実人数(人)

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	243人	238人
確保量	243人	238人
実績	228人	214人

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
5. 養育支援訪問事業		家庭児童相談係	○
事業内容	養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業です。		
実施機関	中間市こども未来課家庭児童相談係		

【量の見込み・確保方策・実績】 単位:年間実人数(人)

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	278人	579人
確保量	278人	579人
実績	173人	280人

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
6. 子育て短期支援事業(ショートステイ)		家庭児童相談係	○
事業内容	保護者が、疾病・疲労などで身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難となった場合等に、施設において児童を預かる事業です。		
委託先	2か所「鞍手乳児院」、「報恩母の家」		

【量の見込み・確保方策・実績】 単位:年間延べ利用人数(人日)

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	14人日	8人日
確保量	14人日	8人日
実績	7人日	43人日

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

○地域子ども・子育て支援事業の見込みと確保の方策

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
7. 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)		こども未来課	×
事業内容	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。 市が設置するファミリー・サポート・センターが、育児の援助を受けたい者(依頼会員)と、育児の援助を行いたい物(協力会員)との相互援助活動に関する連絡・調整を実施します。相互援助活動の例には、子どもの預かりや送迎などがあります。		
実施箇所	実施箇所なし		

【量の見込み・確保方策・実績】 単位:年間延べ利用人数(人日)

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	※ニーズなし	※ニーズなし
確保の方策	※対応を検討	※対応を検討
実績	—	—

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
8. 一時預かり事業 ①幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)		こども未来課	○
事業内容	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業です。また、幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)事業です。		
実施機関	市内にあるすべての幼稚園		

【量の見込み・確保方策・実績】 単位:年間延べ利用人数(人日)

		令和3年度	令和4年度
量の見込み	1号認定	16, 168人日	25, 365人日
	2号認定	13, 068人日	
確保量		29, 236人日	25, 365人日
実績		25, 114人日	25, 101人日

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
8. 一時預かり事業 ②一時預かり事業(在園児対象型を除く)、子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業を除く)		こども未来課	○
事業内容	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業です。また、幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)事業です。		
実施機関	市内にある保育所		

【量の見込み・確保方策・実績】 単位:年間延べ定員人数(人日)

		令和3年度	令和4年度
量の見込み		1, 303人日	861人日
確保量		1, 303人日	861人日
実績		890人日	591人日

中間市子ども・子育て支援事業計画 ～地域の和による 子育て・子育てを支えるまち なかま～

○地域子ども・子育て支援事業の見込みと確保の方策

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
9. 延長保育事業		こども未来課	○
事業内容	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において保育を実施する事業です。現行の延長保育事業は、11時間の開所時間を超えて保育を行う事業で、市内保育園では全園実施しています。		
実施機関	市内にあるすべての保育所		

【量の見込み・確保方策・実績】

単位:年間実人数(人)

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	499人	466人
確保量	499人	466人
実績	379人	411人

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
10. 病児保育事業		こども未来課	○
事業内容	病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業です。		
実施機関	病児保育は「遠賀中間医師会おんが病院」、病後児保育は「さくら保育園」		

【量の見込み・確保方策・実績】

単位:年間延べ利用人数(人日)

	令和3年度	令和4年度
量の見込み	27人日	9人日
確保量	27人日	9人日
実績	4人日	5人日

事業名		担当課	令和4年度 実施の有無
11. 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)		こども未来課	○
事業内容	労働などの事情により、昼間保護者が家庭にいない小学生児童に対し、放課後や長期休暇中、生活の場を提供し、保護者に代わって保育を行う事業です。		
実施機関	「北学童保育所」、「西学童保育所」、「東学童保育所A」、「東学童保育所B」、「南学童保育所」、「底井野学童保育所」、「中間学童保育所」		

【量の見込み・確保方策・実績】

単位:年間実人数(人)

		令和3年度	令和4年度
量の見込み	低学年	346人	346人
	高学年	54人	54人
確保量		400人	400人
実績		372人	347人